学校名：オードテラス小学校

グループ名：チーム秋葉

アデリア・ホーニック

サービスラーニング

斉藤先生

２０１６年10月31日 (第八回)

活動時間：　４時１０分ー４時３０分

今日のサービスラーニングではほとんどの生徒達が宿題がなかったので手伝うことができませんでした。多分、ハロウィーンだったからです。CPYのメンバー達は衣装を着ていましたが、私たちは誰も着ていませんでした。その後、生徒たちもカフェテリアに入り、半分以上の生徒たちも衣装を着ていました。二時四十分ぐらいにCPYのディレクターのジャコブさんから、外でCMをやっているので、三時から四時までは誰も外へ出られないことを伝えにきました。彼も急に言われたので、がっかりし、私たちに申し訳ないことを謝りました。でも、彼のせいではないことは分かっていましたので、彼に十五分から二十分でいいから、授業をやらせてほしいと頼みました。そして、カフェテリアではコスチュームコンテストを行うことになり、衣装を着ていた生徒たちはステ－ジに上り、衣装を着ていなかった生徒たちと大人達は票を入れることになりました。結果が出る間、CPYはパーティを行い、生徒たちはピザ、チップス、クッキーやキャンディなどーを食べていました。

今日は、龍の目の涙の紙芝居をやる予定でした。まず、初めに、いくつかの単語（龍、目、涙など）を教え、一枚づつのポスターを日本語で読み、生徒達がその言葉を聞き取るかの様子を見、続いて英語で読むことでした。話の間に、生徒達が集中をしているかを確かめるために、途中で質問をし、返事をできた生徒にご褒美を上げるつもりでした。最後に全員に上げようと思っていましたが、うまくいきませんでした。 結局、今日のクラスは２０分だけでしたので、紙芝居を紹介する時間がなかったです。短い時間でもクラスを行いたかった理由はいくつかありました。第一、生徒たちと復習をしたかった。第二、一人の女の子が今日がクラスでの最終回と伝えてきたので、彼女にさよならを皆で言いたかったこと。第三、私たちは、ハロウィーンのお菓子を生徒たちに持って行ったの事。

もう一つうまくいかなかったことは、教室を開けてくれる人がいなくて、４時１０分ごろに生徒たちと外のベンチでクラスを行いました。最初は礼儀、マナーをやり、いくつかの言葉の復習をしました。それから、最終回に教える、かごめの歌をプリントしてあったものを差し上げ、二回ほど練習しました。それからエミ先生が折紙でメダル作ったものを今日で別れる女の子に渡し、みんなでさよならを言いました。帰る前に、一人一人の生徒にお菓子をどうぞと言いながら渡し、ありがとうを言わせました。２０分だけのクラスでしたが、やりたいことができたことがうまくいきました。

次回は日本のはっきりした季節と共に日本人がどのように祝うのを教える予定です。

今日の出来事は私達がどのように解決したことはService and Social Responsibility につながっているのではないかと思います。